

往きの船内で読みたい情報満載!

Smart Voyage

航海を楽しむ→船中で調べる→現地を満喫。24時間を無駄にしない情報紙

小笠原の **おがじろ**

おがさわら丸の
24時間をEnjoy
してね!



発行: **小笠原村観光局**

Tel.03-5776-2422 <https://www.visitogasawara.com>

このチラシの内容は2023年3月現在のものです。ご覧いただく時点で内容が変更になっている場合があります。画像はすべてイメージです。

24時間の過ごし方

さあ、いよいよ定期船おがさわら丸に乗って小笠原諸島へ出発です。でも、到着までに要する時間は24時間。「きつと退屈しちゃうだろうな…」と不安に思っている方も多いのでは? そこで本紙では、船内での過ごし方についてモデルプランをご紹介します。東京湾観光や到着後のプランニング、日没・星空観望などなど、船の中でやらなくちゃいけないことはたくさんあります。あまり休んでいる時間はないですよ!

=====1日目=====

【11時】 出港

自分の船室に荷物を置いたら、さっそく外部デッキに出てみましょう。港の作業員が手を振ってみなさんをお見送りしています。

【11時15分】 東京湾観光

おがさわら丸はレインボーブリッジをくぐっていよいよ南へ。ここから3時間弱は東京湾内を航行します。右のマップにあるとおり、右舷、左舷に代わる代わるみどころが登場。双眼鏡やカメラを持っている方は忘れずに持って外部デッキへ。ふだんなかなか見ることがない大型タンカーや自衛隊・米軍の艦船、ときには潜水艦が現れることだってあります。

【11時30分】 観光案内※1

島で楽しむアクティビティの予約をしていない方は、この時間を使って予約することをおすすめします。島に到着してからでは、場合によっては満席になっていることもあるためです。4デッキ観光情報コーナーでは13時まで解説員が丁寧に教えてくれますよ。予約は携帯電話から。湾内航行中は外部デッキや窓際にいれば電波が届きます。湾外では100円硬貨専用の衛星公衆電話(4デッキ)を。両替は船内で行えます。なお、船酔いが心配な方は、湾内にいる間に酔い止め(船内では販売していません。)を服用しておくとう安心です。

【13時】 昼食

湾外へ出る前にランチタイム。4デッキ船内レストランは14時までの営業。なお、船内には無料の給湯器や電子レンジが設置されており、売店や自動販売機で買ったカップ麺などを食べることもできます。

【14時30分】 船内レクチャー※1

レストランにて解説員が島の観光情報をお伝えします。島で何をしたら良いか教えてもらいましょう。

【15時15分】 読書 or 昼寝

昼食でお腹も膨れそろそろ眠くなってきたのでは?横になって軽くひと眠り…。

【16時10分】 三宅島通過とティータイム

右舷側。通過後は、7デッキ展望ラウンジで名物のアップルパイでティータイムを。

【夕方】 日没

船上から見る夕焼けは、陸上から見るそれとはひと味もふた味も違います。なにしろ、船の周りは360度広がる水平線。西の空だけでなく、北も南も東も、そして天頂も、とても美しいグラデーションが時間を追うごとに広がっていきます。そして一番星を見つけるのも楽しみです。日々変化する日没時間は4デッキ案内所付近のボードで要チェック。

【18時50分】 八丈島通過

右舷側。季節によっては日没前に通過することになり、島影をはっきり捉えることができます。

【19時15分】 夕食

お酒と共にゆっくり夕食を。飲み足りない方は、7デッキ展望ラウンジでカクテルをどうぞ。

【20時】 星空観望

東京都心から350キロ付近を航行中、当然まわりは真っ暗です。上部デッキに出れば空には見たこともないほどの満天の星空。知っている星座、いくつ見つけられるかな。

【21時】 シャワー、歯磨き

さあ、そろそろ寝仕度を。無料の温水シャワーは24時間使えます。

【22時】 就寝

2等船室は22時に消灯します。外部デッキも閉鎖されます。

=====2日目=====

【朝】 起床

早起きして日の出を見るのもおすすめ。

【7時30分】 朝の散歩

7デッキから外部へ。冬であれば、まず気温に驚くはず。そして、海を見てその美しさにまた感動…。ひと晩の間に、東京都心とはすっかり違った場所にやって来たことを感じられるはず。8デッキ外部甲板はぐるりと歩けるので、そんな海風を感じながら2~3周、朝の散歩を楽しみましょう。

【8時】 朝食

散歩でお腹がすいたらレストランやラウンジで海を眺めながら朝ごはん。

【9時】 智島列島通過

小笠原諸島最北端に到達。1月~4月中旬ごろならザトウクジラが見られるかもしれません。また、1年を通してイルカとの遭遇も楽しみ。トビウオが飛んでいることもあります。外部デッキでは解説員が島の名前や生物の解説をしてくれます。※1

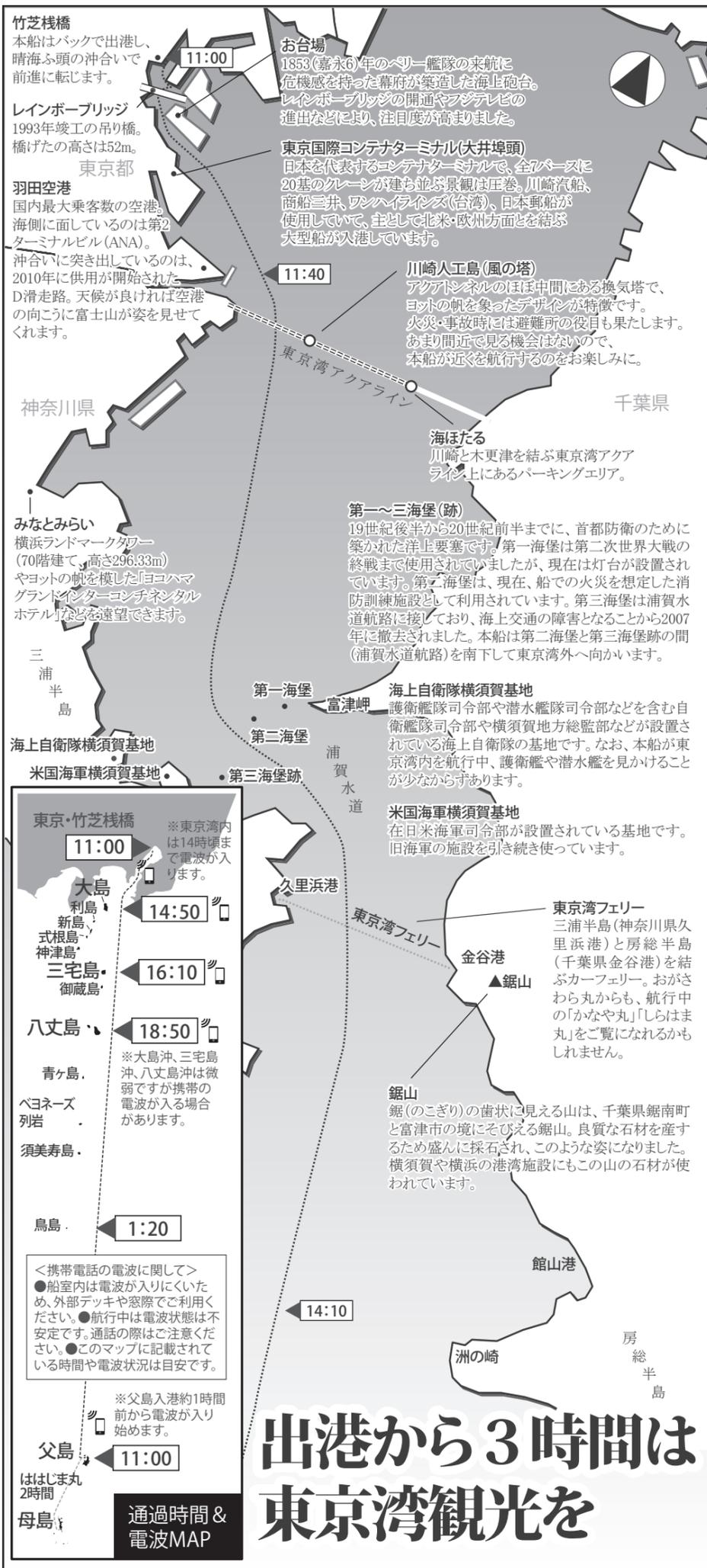
【10時】 荷物整理

さあ、そろそろ下船準備。午後の観光をスムーズに始めるために財布やデジカメ、タオルなど、必要なものを仕分けておきましょう。

【11時】 到着、下船

到着です。意外と忙しい船旅だったのでは?港には島の人々が看板を持って皆様をお待ちですよ。到着後の詳細は裏面をご覧ください。

※1 解説員による説明は父島折り返し便では実施されません。注意:天候・海況により、このモデルプランどおりにできないことがあります。



出港から3時間は東京湾観光を

■ 往路便の船内各店の営業時間 (カッコ内はラストオーダー) ※営業時間は変更することがあります。船内放送をご確認ください。

4デッキ船内レストラン Chichi-jima ランチ/11:15~14:00(13:30) 夕食/17:30~21:00(20:30) 朝食/7:00~10:00(9:30) ラーメン、定食、丼、カレー、生ビールなど	7デッキ展望ラウンジ喫茶・軽食 Haha-jima 1日目/12:00~21:00(20:30) 2日目/7:00~10:00(9:30) 各種アルコール、ソフトドリンク 軽食など	6デッキ売店 ショップドルフィン 1日目/11:00~21:30 2日目/7:00~9:30 カップ麺、お菓子、日用品、書籍 各種アルコール、ソフトドリンク 挽きたてコーヒー おがさわら丸オリジナルグッズなど
--	---	---

お支払いには「Suica」などの交通系電子マネーが利用できます。(船内ではチャージ不可。父島営業所でチャージ可。)※PiTaPaはご利用になれません。

便利な父島ガイドマップ・母島ガイドマップ

1グループにつき1部でお願いいたします



各島の宿・ガイド・飲食店・商店・公共施設などを網羅したガイドマップがあると便利です。部数が少ないので1グループにつき1部でご協力をお願いいたします。

●**配布場所**／おがさわら丸船内、二見港船客待合所（父島、入出港日のみ）、小笠原村観光協会（父島・B-しっぷ内）、小笠原母島観光協会（母島・沖港船客待合所内）

到着するまでにしておこう

●アクティビティの予約

島に到着してからの手配では、ご希望のアクティビティがすでに満席になっていることがあります。また、特に父島到着日午後の父島の各アクティビティは、アクティビティの出発直前となるため予約受付が終了となっている場合がありますので、到着前までに予約しておくことをおすすめします。

[ガイドの情報]上記のガイドマップに観光協会所属ガイドの電話番号などが掲載されています。また、4デッキ観光情報コーナーには各ガイドのコース内容や料金などが掲出されているので、ぜひご覧ください。

[予約方法]ご自身で各ガイドにご予約ください。東京湾内航行中（14時ごろまで）は外部デッキであれば携帯電話が通じます。また4デッキ案内所前にある船舶電話（100円硬貨のみ使用可）なら湾外でも通話できます。

旅をお得に

小笠原村ふるさと納税

●ふるさと寄附は小笠原村へ

小笠原村ではふるさと寄附の返礼品として「小笠原村ふるさと感謝券」をご用意しています。同感謝券は、父島、母島の宿泊施設、飲食店お土産物販売店、各種ガイドツアーなどご利用いただけます。また、紙面の感謝券を返礼品とするふるさと寄附は、村役場、父島及び母島観光協会の窓口でもお申込可能です。ふるさと寄附を上手に活用して、小笠原を満喫してください。

小笠原村ふるさと納税はこちら▶



到着したらこうしよう

●各宿泊施設の看板のもとへ

父島・二見港では、各宿が宿名を書いた看板を持ってみなさまをお迎えに来ております。ご自分の宿の看板のもとへご集合ください。ただし、以下の場合には受付方法が異なりますのでご注意ください。

[ダイビングをご予約の場合]多くのダイビング業者は港にて事前の受付を行っています。宿の看板に行く前に、予約したダイビング業者の看板にお集まりください。

[旅行会社を通じてお申込みの場合]旅行会社を通じて申し込んだお客様で、別途到着時のご案内がある場合は、その指示に従ってください（添乗員のもとに集合、など）。

[その他]一部のアクティビティ業者によっては港で受付を行う場合があります。予約時の案内に従ってください。



▲下船時の様子
このように、島内の各業者のスタッフが看板を持って皆様をお待ちしております！

ははじま丸

にお乗り継ぎのお客さまへ

●ご昼食の確保はお早めに

父島到着当日に母島へ乗り継ぎされる方は父島到着後、ははじま丸の出航まで1時間しかありません。母島では到着時にランチ営業をしていない場合があるので、父島のレストランで急いで昼食をとるかお弁当を購入して乗船することをおすすめします。

●ははじま丸の乗船(おがさわら丸出港日)

乗船手続きは11時00分から、乗船開始はおおむね11時45分ごろからとなります。出発は12時00分です。人命票へのご記入が必要ですので、お時間には余裕を持って「沖港船客待合所」にお越しください。

■各島のお問い合わせ

(父島) 小笠原村観光協会 (母島) 小笠原母島観光協会



☎ 04998-2-2587 ☎ 04998-3-2300

小笠原諸島にお越しのお客さまへ お願い

小笠原諸島は、他の大陸と一度も地続きになっていない海洋島で、風・海流・鳥などによって運ばれてきた動植物は、他からの影響を受けることなく独自の進化を遂げてきました。一方、海洋島は捕食者や競争相手が少ない環境を生み出し、小笠原固有の生態系は外来種（人によって持ち込まれた本土などの動植物）の侵入に対して驚くほど脆弱です。

そこで、小笠原諸島にお越しのお客さまには、船の乗下船時や森の入口などで、マットや粘着テープ（通称コロコロ）による外来種侵入防止対策をお願いしております。これは、靴底や服、ザック等に付いているかもしれない種子や小さな虫を除去するためです。小笠原の貴重な生態系を後世に伝えていくため、みなさまのご協力をお願いいたします。



▲靴底洗浄の様子

南島への観光を予定されている方へ

歩きやすい靴でお出かけください

南島には、鋭く尖った石灰岩が露出している箇所がありますので、サンダルではなく、踵を固定できる靴などでお出かけください。

上陸できないことがあります

南島の湾（鮫池）の入口は狭く岩礁もあるため、波や風などの影響が大きい場合は湾内に入れず、上陸できないことがあります。また、お足元に不安があったり体調の悪いお客さまには、安全上の観点からガイド判断で上陸をお控えいただくことがあります。あらかじめご了承ください。



▲南島上陸の様子

おがじろう

melは小笠原生まれ・小笠原育ちのザトウクジラのおがじろうだゾ。1968年6月26日(返還日)がmeのバースデー。故郷の強い紫外線から目を守るためいつもサングラスは必須なんだな。決して「かわいい目」を隠したいからではないゾ!meの本職は小笠原村観光局の宣伝部長だけど、最近ではおがさわら丸でも活躍中!是非、船内でもmeを探してみたいゾ〜!出会えたyouは超ラッキー! エンジョイエンジョ〜!

Twitter やってるゾ。

@ogajiro1968



ワンポイント

到着後すぐに父島のアクティビティや自由散策をご予定のお客さまは、到着までに、下船後すぐに使うもの（貴重品やカメラ、水着など）とそうでないものに分けておくと、昼食やアクティビティへの移動がスムーズです。宿によっては、港にて不要な荷物のみお預かりし、アクティビティやご昼食のあとにチェックインが可能です。



クチコミ募集

あなたは小笠原でどんな体験がしたいですか？

心動かされるような体験を
心待ちにされているようでしたら
是非、こちらのサイトを覗いてみてください。

そして、島で心動かされる体験をしたら、
こちらのサイトから、あなたの次に
小笠原を目指す人たちに
その体験を伝えてあげてください。

OgasawaLovers



応募者に小笠原アンバサダー名刺を プレゼント!



応募方法

小笠原アンバサダーに登録し、クチコミを3記事投稿してお申し込みください。上記の3種類からお気に入りの絵柄を選べます。くわしくはQRコードをチェック!

